

オリジナル版画の魅力

e・ジュネックスが扱うオリジナル版画



『オリジナル版画』

作家が自分の原画と同じように、自分の作品を世の中に美術品・芸術品として発表するという意思があり、そのうえで1枚1枚作家自身の監修のもと自分の作品であることの証明である直筆のサインと限定番号を入れた作品のことを「オリジナル版画」といいます。



監修

一枚一枚厳重なチェックが入ります。思い通りの色が出ない時はもちろんやり直します。



サイン

作家本人が美術品として認めた証です。

『エディション
ナンバー』

限定



この世にふたつとないオリジナル版画の完成です。

検品の流れ

作品完成

検品①：作家による検品作業

弊社専門部署へ納品

検品②：専門家による検品作業

額装作業

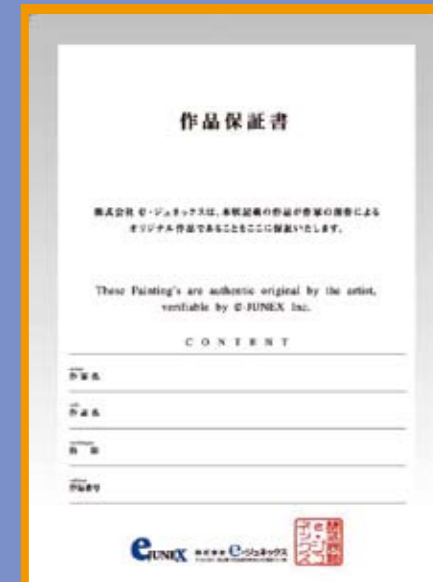
裏面仕上げ作業

検品③：最終検品作業

配送

お客様のお手元に

品質管理に自信があるからこそ
の『保証書』



幾重にもわたる
検品体制

厳しい検品作業、全過程をクリアした作品だけにe・ジュネックスの保証書が与えられます。

実際の版画制作風景

シルク版の焼き付けの準備

正確に焼き付けられた遮光紙はシルクの版の焼き付けに使用します。



レーザー光で切った遮光紙をプリンターでシルクの枠に焼き付け、水洗いします。光の当たらない部分が水に溶け、インクを通すシルクの版ができます。

実際のシルクの版



特殊刷り

柔らかく発色するパールを効果高めるためにジクレーの前段階として特殊な刷りを行っています。



インク調合

ラメやパール粉を透明インクに混ぜてシルク用のインクに調合します。

インクを定着させる工程



ヘラに似た道具を一気に引くことでインクを定着させます。



版をシルクの刷り台にセットして位置を確認します。

版と紙の位置合わせ

版画のスペシャリストによるオリジナル額装

e・ジュネックスでは作品の魅力を引き立てる額装をコーディネートするため、「フレーマー」と呼ばれる専門技術者が、作家の個性、統一感、色調、絵柄、サイズなど作品をあらゆる角度から分析し、作品と最も調和する額装を提案しています。また、紫外線による変色・退色を防ぐアクリルガラス、黄変を防ぐ酸化防止シートなど細かな配慮も施し、オリジナル版画の持つ美しさを最大限に生かしています。

額の構成

